

創業計画書

[令和 6 年 1 月 1 日作成]

お名前 代表者名：鎌田莉子

1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

食品ロスの問題が深刻化している中で、食べられるのに捨てられてしまう食材が多く存在しているという現状がある。	公庫処理欄
食品ロスとなってしまう食材を救いたいと思い、フードシェアリングサービスにより、この問題を解決したいと考えた。	
その中で私たちは、農家で出る規格外となってしまう食材に着目し、そのような廃棄ロスを減らしたいと思った。	
このサービスによって、食品ロス問題が少しでも解決に近づいてほしい。	

2 経営者の略歴等 (略歴については、勤務先名だけでなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。)

年月	内容	公庫処理欄
R8年3月	神奈川大学経営学部国際経営学科 卒業見込み	
過去の事業経験	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を運営していたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 (⇒事業内容: #NAME?) <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期: 年 月)	
取得資格	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (番号等)	
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (申請中 <input type="checkbox"/> 登録済)	

3 取扱商品・サービス

取扱商品・サービスの内容	① 農家で商品とまらない規格外の食品セット (売上シェア 100%) ② (売上シェア %) ③ (売上シェア %)
セールスポイント	農家でフードロスとなる商品を詰め合わせのパックとして販売する。 公庫処理欄
販売ターゲット・販売戦略	ターゲットは、主婦や一人暮らしなど料理にあまり手間をかけたくないという人。 なにが詰め合わせになっているのか毎回異なるため、お楽しみ感覚がある。 また、農家から出る新鮮な食材に特化したフードシェアリングサービスである。
競合・市場など企業を取り巻く状況	フードロスの解決方法としてのフードシェアリングサービスは、いくつか存在する。 その市場規模は、tabeteのシェア率が高い。しかし、シェアリングできる食品は限られている。 毎日一定量を取り扱えるとは限らないという難点がある。

4 取引先・取引関係等

	フリガナ 取引先名 (所在地等 (市区町村))	シェア	掛取引 の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
販売先	一般個人 顧客対象が個人の場合「一般個人」と記載 (主婦や一人暮らし)	100%	%	即日 即日回収	
	法人の場合勘定科目内訳明細書の売掛金参照 ()	%	%	日 日回収	
	ほか 社	%	%	日 日回収	
仕入先	決まっている・用途があるのであれば記載 ()	%	%	日 日支払	
	法人の場合勘定科目内訳明細書の買掛金参照 ()	%	%	日 日支払	
	ほか 社	%	%	日 日支払	
外注先	()	%	%	日 日支払	
	ほか 社	%	%	日 日支払	
人件費の支払	月末 日			25日支払 (ボーナスの支給月 月、 月)	

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の数 (法人の方のみ)	0 人	従業員数 (3ヵ月以上継続雇用者※)	1 人	(うち家族従業員) 人
				(うちパート従業員) 人

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入)

お借入先名	お借入先	お借入残高	年間返済額
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カー <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カー <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カー <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、車両など (内訳)		0 万円	自己資金	200 万円
店舗		50万円	親、兄弟、知人、友人等からの借入	万円
冷蔵庫		20万円	(内訳・返済方法)	
設備資金			日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	300 万円
			他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運転資金	商品仕入、経費支払資金など (内訳)	0 万円		
	アプリ開発費	250万円		
	システム継続費	100万円		
	商品仕入れ (送料など)	20万円		
合計		0 万円	合計	500 万円

8 事業の見通し (月平均)

	創業当初	1年後 又は軌道に乗った後 (年 月頃)	売上高、売上原価 (仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高 ①	0 万円	45 万円	【創業当初】 その他：広告費、商品配送料など
売上原価 ② (仕入高)	0 万円	万円	【軌道に乗った後】 @380 (1900円の20%) × 1200個 = 45万円 その他：継続費など
経費	人件費 (注)	0 万円	0 万円
	家賃	8 万円	8 万円
	支払利息	2 万円	2 万円
	その他	50 万円	10 万円
	合計 ③	60 万円	20 万円
利益	▲ 60 万円	25 万円	(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。

9 自由記述欄 (追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等)

--

ほか参考に資料がございましたら、併せてご提出ください。

(日本政策金融公庫 国民生活事業)